

バイオニック・ウォーズ／帰ってきたバイオニック・ジェミー＆600万ドルの男（1989）

BIONIC SHOWDOWN: THE SIX MILLION DOLLAR MAN AND THE BIONIC WOMAN

メディア TVM

ジャンル アクション SF

製作国 アメリカ

時間 96分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

「バイオニック・ジェミー スペシャル／蘇えた地上最強の美女」に続いて製作された「600万ドルの男」＋「バイオニック・ジェミー」スペシャル。今回は、車椅子の美少女ケイト（S・ブロック！）がバイオニック手術を受けてサイボーグとなる。

政府の機密書類が盗まれた。犯人は、なんとバイオニックだというのだ。国際陸上競技会の会場における要人暗殺をめぐる、悪のバイオニックと正義のバイオニックが激突する……。

ゴールドマン局長の相変わらずの辣腕ぶり、局長の甥ジムとケイトの恋に加えて、もどかしい仲が続いていたスティーヴとジェミーの恋の行方も描かれるなど、往年のファンへのサービスは忘れていないが、前作で登場した3人目のバイオニック＝スティーヴの息子に関しては、（台詞にちらっと出るだけで）ほとんど無視されている。ケイトのバイオニック能力について劇中で詳細に描かれてはいないが、骨格の強化、脳のコンピュータと神経組織の接続などにより、全身の筋力と五感がパワーアップしているものと思われる（両腕、両足のほか、目、耳の感覚アップの描写あり）。

【クレジット】

監督	アラン・J・レヴィ	Alan J. Levi	
製作	ナイジェル・ワッツ	Nigel Watts	
	バーナデット・ジョイス	Bernadette Joyce	
製作総指揮	マイケル・スローン	Michael Sloan	
原案	マイケル・スローン	Michael Sloan	
	ロベルト・デ・ラウレンティス	Robert De Laurentis	
脚本	マイケル・スローン	Michael Sloan	
	ブルック・チョイ	Brock Choy	
撮影	マリス・ジャンソンス	Maris Jansons	
音楽	ビル・コンティ	Bill Conti	
出演	リー・メジャース	Lee Majors	スティーブ・オースチン
	リンゼイ・ワグナー	Lindsay Wagner	ジェミー・ソマーズ
	リチャード・アンダーソン	Richard Anderson	オスカー・ゴールドマン
	ジェフ・イエーガー	Jeff Yagher	
	サンドラ・ブロック	Sandra Bullock	
	マーティン・E・ブルックス	Martin E. Brooks	ルディ・ウエルズ
	ジョセフ・ソマー	Josef Sommer	
	ロバート・ランシング	Robert Lansing	
	リー・メジャース二世	Lee Majors II	
	ジェラント・ウィン・デイヴィス	Geraint Wyn Davies	

